FFG 平成25年度中間期の業績ハイライト



損益状況

●3行単体合算

(単位:億円)

	平成24年度 中間期	平成25年度 中間期	前年比
業務 粗 利 益	941	958	18
資 金 利 益	776	783	7
役務取引等利益	96	102	6
特定取引利益	0	1	0
その他業務利益	68	73	5
経費(除く臨時処理分)▲	515	511	4
業 務 純 益*1	481	342	▲ 138
コ ア 業 務 純 益※2	375	398	23
信 用 コ ス ト*3▲	78	53	▲ 25
FFG連結			

「コア業務純益」は、資金利益・役務取引等利益の増加および経費の削減により、前中間期比+23億円増加し、398億円となりました。

「連結経常利益」は、コア業務純益の増加に加え信用コストが減少したこと等により、前中間期比+39億円増加し、333億円となりました。

「連結中間純利益」は、前中間期比+39億円増加し、237億円となりました。

	しほる						
経	常		利	益	294	333	39
中	間	純	利	益	198	237	39

- ※1 業務純益=業務粗利益 経費(除く臨時処理分) 一般貸倒引当金繰入額
- ※2 コア業務純益=業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 国債等債券損益
- ※3 信用コスト=一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額

主な指標

(単位:%)

	平成25年 3月末	平成25年 9月末	25年3月末比
不良債権比率 (3行単体合算・部分直接償却後)	2.81	2.60	▲0.21
自己資本比率(連結)	12.26	12.68	0.42
うちTierI比率	8.36	8.75	0.39

不良債権比率は25年3月末比0.21%低下し、2.60%となりました。

自己資本比率 [国内基準(第二基準)]は、25年3月末比 0.42%上昇し12.68%、Tier I 比率も同0.39%上昇し、 8.75%となりました。

総資金(預金+NCD)の状況(3行単体合算)

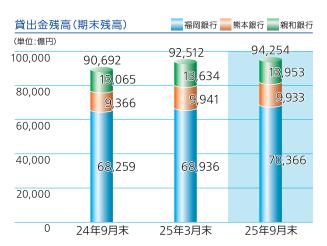
総資金(預金+NCD)は、3行ともに堅調に推移しました結果、前年同期末比7,352億円増加し、11兆9,143億円となりました。

※NCD…譲渡性預金

貸出金の状況 (3行単体合算)

貸出金は、地元企業や個人のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えしました結果、前年同期末比3,562億円増加し、9 兆4,254億円となりました。





損益状況(単体ベース)

						(単位:億円)
				平成24年度 中間期	平成25年度 中間期	前年比
業	務	粗 利	益	672	699	28
資	金	利	益	540	558	18
	国	内部	門	519	530	11
	国	際部	門	21	28	7
役	務取	引等	利益	74	75	1
特	定耳	区 引 君	引 益	0	1	0
そ	の他	業務	利益	57	66	9
経費	(除く路	高時処理	分)▲	332	330	▲ 3
業	務	純	益	386	313	▲ 73
	ア業	務系	益	296	321	25
経	常	利	益	285	370	85
中	間	純 利	益	163	273	110
信	用口	ス l	· 🛦	65	A 2	▲ 67

「コア業務純益」は、資金利益の増加を主因として、 前中間期比+25億円増加し、321億円となりました。 「経常利益」は、コア業務純益の増加に加え信用コ

|経常利益|は、コア業務純益の増加に加え信用コストが減少したこと等により、前中間期比+85億円増加し、370億円となりました。

「中間純利益」は、前中間期比+110億円増加し、 273億円となりました。

主な指標

				(単位:%)
		平成25年 3月末	平成25年 9月末	25年3月末比
不良債権比率 (単体·部分直接償却後)		2.70	2.43	▲0.27
É	目己資本比率(連結)	12.93	13.28	0.35
	うちTierI比率	9.85	10.34	0.49

不良債権比率は25年3月末比0.27%低下し、2.43%となりました。

自己資本比率 (国内基準) は、25年3月末比0.35%上昇し 13.28%、Tier I 比率も同0.49%上昇し、10.34%となりました。

総資金 (預金+NCD) の状況

個人預金・法人預金ともに堅調に推移しました結果、前年同期末比4,667億円増加し、8兆4,395億円となりました。

貸出金の状況

公金貸出金は減少しましたが、法人貸出金が順調に増加した結果、総貸出金は前年同期末比2,107億円増加し、7兆366億円となりました。





損益状況(単体ベース)

				(単位:億円)
		平成24年度 中間期	平成25年度 中間期	
業務粗利	益	111	103	A 7
資 金 利	益	97	93	A 3
国 内 部	門	96	94	A 3
国際部	門	0	▲0	▲ 1
役 務 取 引 等 利	益	6	8	2
特定取引利	益	_	_	_
その他業務利	益	8	2	▲ 6
経費(除く臨時処理分	A	76	74	1
業務純	益	37	4	▲ 34
コア業務純	益	28	29	1
経 常 利	益	21	A 6	▲ 27
中 間 純 利	益	39	18	▲ 22
信用コスト		7	26	19

「コア業務純益」は、資金利益の減少を役務取引等利益の増加等によりカバーした結果、前中間期比+1 億円増加し、29億円となりました。

「経常利益」は、その他業務利益の減少および信用 コストの増加等により、前中間期比▲27億円減少し、 ▲6億円となりました。

「中間純利益」は、前中間期比▲22億円減少し、18 億円となりました。

主な指標

			(単位:%)
	平成25年 3月末	平成25年 9月末	25年3月末比
不良債権比率 (単体·部分直接償却後)	3.07	3.00	▲0.07
自己資本比率(単体)	10.38	10.80	0.42
うちTierI比率	9.62	10.04	0.42

不良債権比率は25年3月末比0.07%低下し、3.00%となりました。

自己資本比率 (国内基準) は、25年3月末比0.42%上昇し10.80%、Tier I 比率も同0.42%上昇し、10.04%となりました。

総資金 (預金+NCD) の状況

個人預金・法人預金ともに堅調に推移しました結果、前年同期末比963億円増加し、1兆2,883億円となりました。

貸出金の状況

法人貸出金や住宅ローンを中心とする個人貸出金が順調 に増加した結果、総貸出金は前年同期末比566億円増加し、 9,933億円となりました。





/24 At . 0/ \

損益状況(単体ベース)

						(単位:億円)
				平成24年度 中間期	平成25年度 中間期	前年比
業	務	粗 利	益	158	156	A 3
資	金	利	益	139	132	▲ 7
	玉	内 部	門	139	132	▲ 7
	玉	際部	門	0	0	▲0
役	務取	引 等 利	益	17	19	2
特	定取	引利	益	_	_	_
そ	の他	業務利	益	2	4	2
経費	(除く臨	時処理分)	A	107	107	▲0
業	務	純	益	57	26	▲ 31
= :	ア業	務純	益	50	48	▲ 3
経	常	利	益	38	22	▲ 16
中	間	純 利	益	32	19	▲ 13
信	用コ	スト		7	29	22

「コア業務純益」は、資金利益の減少を主因として、前中間期比▲3億円減少し、48億円となりました。 「経常利益」は、信用コストの増加を主因として、前中間期比▲16億円減少し、22億円となりました。 「中間純利益」は、前中間期比▲13億円減少し、19億円となりました。

主な指標

			(単位:%)
	平成25年 3月末	平成25年 9月末	25年3月末比
不良債権比率 (単体·部分直接償却後)	3.19	3.15	▲0.04
自己資本比率(単体)	11.89	11.80	▲0.09
うちTierI比率	9.71	9.64	▲0.07

不良債権比率は25年3月末比0.04%低下し、3.15%となりました。

自己資本比率 (国内基準) は、25年3月末比0.09%低下し 11.80%、Tier I 比率も同0.07%低下し、9.64%となりました。

総資金 (預金+NCD) の状況

個人預金・法人預金ともに堅調に推移しました結果、前年同期末比1,721億円増加し、2兆1,863億円となりました。

貸出金の状況

法人貸出金が順調に増加した結果、総貸出金は前年同期末 比888億円増加し、1兆3,953億円となりました。





/ PM / L . 0 / \